



△御寺 泉涌寺で集合写真



△お食事の様子

八事山・歳・時・記

弘法講 十八本山巡礼 — 青葉の京都 —

お大師さまのお誕生日となる去る6月15日に、智積院・泉涌寺・東寺の三ヶ寺に朝体参拝を致しました。ご一緒させていただいた弘法講の皆さま誠に有難うございました。

入梅での初団体参拝でしたが、皆さま如何でしたでしょうか。定員でご参加できなかつた弘法講員の皆さま申し訳ございませんでした。来年こそは、ご一緒致しましょう。

皆さまのお声から始まつたのが「弘法講十八本山巡礼」。馴染みの

方々の輪が、弘法堂よりお大師さまを通じて広がっていくのはうれしいばかりです。手を合わせることで、普段の生活の中では見過ごしてしまいがちな「有り難いな」と思う気持ちを感じ取つていただく尊い日々となります。来年はどこのお寺かな?

○初めてご参加された方へ
弘法講員の皆さまは、一年間弘法堂でのご祈祷をさせて顶いておりますので、是非ご参加ください。(毎月21日10時半より弘法堂にて) (正慶)

今年の2月に9日間、インドから単成27年9月までの約1年2か月間、イオンモール名古屋茶屋のなかにあつた「八事山興正寺港別院 やすらぎ庵」に足を運んでくださつた方々、興正寺とご縁を結んでくださつた皆さまのために、南閣交流プラザをお借りして、出張での講座を行つております。

イオンモールという商業施設のなかで、様々なお寺らしい取り組みをしてきました。いつでも写経・仏さまのぬり絵が出来、またイオン内の公共空間・レクチャースペースでの法話・座禅・絵解説・絵本の読み聞かせなど。季節によってはしめ縄作り、特別企画として、稚児行列衣装の着付け体験も実施いたしました。

次回10月20日(土)は「お経カラオケ発声法」「興正寺宝物経解き」、八事の蝶々「勝田僧侶ヒフリー」トーク」の3本立てです。どなたでもご参加いただけます。港方面の方だけでなく、八事近辺の方もぜひ、お越しください! (勝田)

時間でした。

■9月5日(水) 10時~11時30分 ~ 西山本堂にて
大般若經転読祈禱会

◆供養料 一 番 5,000円から(塔婆付)
先祖代々 10,000円から(塔婆付)

◆受付 9時~13時
◆場所 光明殿
(ミカンゾウあるいは45リットル相当の袋に入れて)

※写真立ての方ラス板や、人形ケースは危険なため、可能な限り外してお持ちください。



-3008号-

特集

三百回御遠足によせて	p.2
八月盆のご室内	p.6~7
施餓鬼特集	p.8

港やすらぎ学舎

名古屋市港区の南陽交流プラザで、半年に一度開催している「港やすらぎ学舎」(平成26年7月から単成27年9月までの約1年2か月間、イオンモール名古屋茶屋のなかにあつた「八事山興正寺港別院 やすらぎ庵」に足を運んでくださつた方々、興正寺とご縁を結んでくださつた皆さまのために、南閣交流プラザをお借りして、出張での講座を行つております。

弘法講員の皆さまは、一年間弘法堂でのご祈祷をさせて頂いておりますので、是非ご参加ください。(毎月21日10時半より弘法堂にて) (正慶)

今年の2月に9日間、インドから単成27年9月までの約1年2か月間、イオンモール名古屋茶屋のなかにあつた「八事山興正寺港別院 やすらぎ庵」に足を運んでくださつた方々、興正寺とご縁を結んでくださつた皆さまのために、南閣交流プラザをお借りして、出張での講座を行つております。

次回10月20日(土)は「お経カラオケ発声法」「興正寺宝物経解き」、八事の蝶々「勝田僧侶ヒフリー」トーク」の3本立てです。どなたでもご参加いただけます。港方面の方だけでなく、八事近辺の方もぜひ、お越しください! (勝田)

時間でした。

■9月5日(水) 10時~11時30分 ~ 西山本堂にて
大般若經転読祈禱会

◆供養料 一 番 5,000円から(塔婆付)
先祖代々 10,000円から(塔婆付)

◆受付 9時~13時
◆場所 光明殿
(ミカンゾウあるいは45リットル相当の袋に入れて)

※写真立ての方ラス板や、人形ケースは危険なため、可能な限り外してお持ちください。

■8月16日(木) 11時~13時~15時~ 西山本堂にて
施餓鬼法会

施餓鬼は、施餓や我々が生きる為殺生してしまった物達と共に、亡くなつた先祖や家族を供養する法要です。お盆には亡くなつた先祖や家族の供養を行なうて徳を積むことで自分にも救いがあるとされている塔婆供養です。

また、8月16日から16日まで「ショートムーラー」「第二次世界大戦の戦没者」も普開般いろカウンターにて上映します。「見すれば、戦没者数のすさまじさ恐ろしさがわかります。(約18分)

行事のご案内

名古屋市港区の南陽交流プラザで、半年に一度開催している「港やすらぎ学舎」(平成26年7月から単成27年9月までの約1年2か月間、イオンモール名古屋茶屋のなかにあつた「八事山興正寺港別院 やすらぎ庵」に足を運んでくださつた方々、興正寺とご縁を結んでくださつた皆さまのために、南閣交流プラザをお借りして、出張での講座を行つております。

弘法講員の皆さまは、一年間弘法堂でのご祈祷をさせて頂いておりますので、是非ご参加ください。(毎月21日10時半より弘法堂にて) (正慶)

今年の2月に9日間、インドから単成27年9月までの約1年2か月間、イオンモール名古屋茶屋のなかにあつた「八事山興正寺港別院 やすらぎ庵」に足を運んでくださつた方々、興正寺とご縁を結んでくださつた皆さまのために、南閣交流プラザをお借りして、出張での講座を行つております。

次回10月20日(土)は「お経カラオケ発声法」「興正寺宝物経解き」、八事の蝶々「勝田僧侶ヒフリー」トーク」の3本立てです。どなたでもご参加いただけます。港方面の方だけでなく、八事近辺の方もぜひ、お越しください! (勝田)

時間でした。

■9月5日(水) 10時~11時30分 ~ 西山本堂にて
大般若經転読祈禱会

◆供養料 一 番 5,000円から(塔婆付)
先祖代々 10,000円から(塔婆付)

◆受付 9時~13時
◆場所 光明殿
(ミカンゾウあるいは45リットル相当の袋に入れて)

※写真立ての方ラス板や、人形ケースは危険なため、可能な限り外してお持ちください。

興正寺開山和尚三天瑞圓照三百回御遠忌

— 興正寺開山天瑞圓照和尚に寄せて —

— 天瑞圓照和尚の足跡をたどる(8) —

高野 正清

「大日如来」の「大日」とは、サンスクリット語でマハーバイローチャナ、「偉大で輝くもの」という意味です。自ら光を放つ太陽の「日」に偉大の「大」を加えて「大日」と名付けられたといわれます。真言宗では、太陽を中心とする宇宙そのものが大日如来であるとし、宇宙に存在するもの全てに大日如来が存在すると考えます。

また、すべての諸仏諸菩薩も大日如來の仮の姿です。忿怒を以て人を正しい道に導くときは「不動明王」、困った人を救うときには「觀世音菩薩」…それが徳を分担し、衆生救済に当たる如來の仮の姿です。忿怒を以て人を正す大日如來は仏さまの種類でいうと、本来、如來というのは全身を覆う一枚の大衣を着ていただけで装飾品は身につけず、独自の様々な相好(顔かたち・表情)をとります。ですが大日如來さまだけは、菩薩のように冠やブレスレットなどさまざまな装飾品を身につけています。これは宇宙その

もの、諸仏の根本たる仏として、古代インドの王の姿をモデルにしているからです。この世で仏教の理想を実現するために、あえて普通の人の姿で表現されているともいわれます。

この大日如來は興正寺の東山にある大日堂に祀られており、元々は尾張徳川家二代藩主光友公のお母さまを供養するために天瑞和尚の指揮により作られた仏さまですが、今では尾張八事の地を香海峯から見守っているのです。毎月八日には大日如來縁日を斎修しております。全ての仏の根本である大日如來とご縁を結んでいたりとされています。

大日如來は仏さまの種類でいうと、本来、如來というのは全身を覆う一枚の大衣を着ていただけで装飾品は身につけず、独自の様々な相好(顔かたち・表情)をとります。ですが大日如來さまだけは、菩薩のように冠やブレスレットなどさまざまな装飾品を身につけています。これは宇宙その



△興正寺總本尊 胎藏界大日如來

カレンダー連動企画(8)

【第八回】— 大日如來の造立 — (平成30年8月カレンダーより)

—はじめに—

平成30年は、興正寺開山天瑞圓照和尚の三百回忌です。各地を歴訪する中で、真言律宗の寺院建立を志し、縁あつてこの八事の地に「八事山遍照院興正律寺」を創建した和尚は、いかなる人物であったのか。寺に伝わる文物からそれを紐解き、「年にわたり」と紹介します。また、今年の興正寺カレンダーでも同内容を掲載しておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

尾張徳川家二代藩主光友公の生母は、光友公を出産後ほどなくして亡くなり、光友公は母の顔を知らず育つことでより思いを強くし、その後善供養のために大日如來の建立を発願されました。

尾張徳川家の祈願所として篤い信託を得ていた興正寺の天瑞圓照和尚にその造像を依頼されたのですが、あまりの大事業に和尚は一度は辞退されました。しかし再度の依頼と光友公の強い思いを受け、銅造大日如來像の造像に尽力することを決意されました。

興正寺の銅像試像は、像高三三・〇cm、蓮華座に座し法界定印を結んだ胎藏大日如來坐像です。追善供養の仏として慈悲をあらわす胎藏大日如來を選ばれたところに、生母への恩讐と自身が治める尾張國の平安を願う光友公の思いがあらわされている

ように感じます。天瑞和尚もその思いを汲んで、やや細面で穏やかな容貌に造られたのではないかと思われます。

(川村)



△銅造大日如來坐像(試像)名古屋市指定文化財

記録では、元禄十年(一六九七年)正月八日には造立を開始し、二月二十七日には御頭奉鉢、四月十三日に尊体成就し、十五日から十七日まで三日三夜間眼供養が執り行われたといいます。その後二十一日には光友公が御参詣され、追善供養をされています。

この像を元にして造像されたのが

新杜のコラム

一おかあさんのばか

のつけからひどい言葉で申し訳ない。これは「おかあさんのばか」という詩の冒頭だ。これを読んだのは10才くらいの時だつた。その時の衝撃はどれだけ経つても忘れない。「のうしゅつけでしんじやつてばか」と続く。当時の私と同じくらいの子が、母親の死に直面して綴った詩集。その頃の私は両親こそ健在だったが親しい者たちとの重なる別れを前にして、初めて「死」が持つ悲しみと、取り残される痛みを意識した頃だったと記憶している。

何年かして、父を亡くしたときにある僧侶が言った。「もしかしたらあんたが苦しんでる分、誰かが喜んでる……」それを聞いて绝望的な気分になつた。が、続けて「あんたが幸せを感じて喜んでる」とき、その分苦しんでいる人がいる。現実はそんなもんだ。どんな時もそれを忘れたらいかん」と言われた。以来、その僧侶は師となつた。神仏を通して生死とは何かについて考える時間は得たが、もちろん答えはまだ見つからない。

長年人間商売をしていると、人間の生活には本音や建て前、裏や表があることに嫌でも気付く。そんな中、自然は人間の

のつけからひどい言葉で申し訳ない。

氣持ちにはどんと無頓着だ。彼らは強く、厳しく、真剣で優しい。

花が咲き、その美しさに見とれ、実を結ぶ不思議に瞠目する時に、心からの叫びが上がる。幼いときのように、私をおいていつたあらゆる命へ、素直に「しんじやつてばか、淋しいじゃないか」と。そして思うのだ。「生きててくれて、生かしてくれてありがとう」と。「我らと衆生と皆共に仏道を成せん」と結ぶ祈りの言葉は、人の生き死にの先にある。いつか皆で、あらゆる命と共に幸せになりたい。そう願つても良いのだと教えてくれた師と自然と、お大師さまに感謝しながら生きる。「皆共に」は難しいが。

私はいつか誰かに「しんじやつてばか」と心から叫んでもらえるだろうか? そんな不遜なことも考えつつ、道ばたの寿命を迎えた小さな花に「ありがとうございます、綺麗だったよ、また会おうね」とつぶやく。

(井上)



興正寺さんぽへ出かけましょう!

興正寺さんぽ⑤ 西山本堂・新回廊

観音さまへのご挨拶(図①)が済んだら、もう一度西山本堂(図⑦)の前に戻ります。あら? 本堂前にあるのは何でしょう? 石でできたお坊さん…。そう、修行大師と呼ばれる弘法大師像です。当時はお大師さまどころか、空海という名前もまだ名乗っていない、お若い頃のお姿だとか。手に錫杖という杖を持ち、山々を巡って修行されていたのですね。その横に「お砂踏み」という文字が見えます。四国巡礼のお寺からお砂を運び入れてあり、杖を手にして砂を踏みながら祈ると四国を巡ったのと同じ功德がいただけてしまう…という、実に便利な場所です。でも、昔はどれほど頑っても四国に行けない人々も多かったから、本当にありがたいお参り方法だったのでしょうね。自由に行ける私たちは本当に幸せです。

お砂を踏んで手を合わせたら、次は「新回廊」へ入ります。たくさんのお地蔵さまや仏さまがズラリと並んでおられるのですが、まずは一番奥の縁に囲まれた「螢燈池」(図⑩)へ行きましょう。池を背にして「動物慰靈塔」と「水子地蔵尊」が並んでいます。え? ペットも飼った

ことないし、ここは関係ないよ~って? そういう人もいるでしょうが、私たちは日々他の命を食べて暮らす、ご先祖さまがいてくださったからこそ今の自分があるので。きちんと手を合わせましょう。

(井上)

一今回のさんぽ道一



興正寺の稚児行列が、
日本の伝統文化やお寺を知る
きっかけになってほしい。

株式会社 駒屋 丸重法衣店

ばん の まさ のり
坂野 雅憲 さん

祖父が起業した駒屋 丸重法衣店の三代目を務める坂野さん。僧侶・尼僧が着用する法衣の制作・修繕をはじめ、稚児行列の衣装の貸し出し・着付けを行っている。



八事山文庫 地域版

人と街とお寺をつなぐ場所

無病息災を祈るために、子どもが神仏に仕えるという意味で行われる日本の伝統行事のひとつ稚児行列。興正寺でも、毎年十月に行われている。草やかな稚児衣装に身を包んだ子ども達の可愛らしい姿が、とても印象深い。その幼稚児達の衣装の貸し出し・着付けを一手に担っているのが駒屋 丸重法衣店だ。今回は、その三代目を務める坂野さんにお話を伺った。

興正寺から、稚児行列の衣装の貸し出し相談を受けたことをきっかけに、数年前から稚児行列の衣装を担当されている坂野さん。稚児行列は昔からある行事だが、七五三ほど認知度は高くなくなっている感じもしない。現代ではそれほど行われていないよう

に思っていたが、坂野さん曰く「関西など他地域の取引業者さんの話では、正直、稚児の数はそんな多くはない。しかし、東海地方ではお孫さんやお子さんを稚児行列に参加させたい」という保護者の方がとても多く、稚児行列を新たに始められたお寺や神社もあるくらいです。」とのこと。そのため、駒屋 丸重法衣店では興正寺だけに限らず、愛知県内外で行われている稚児行列の衣装を数多く担当されている。「実は、愛知県は京都よりもお寺の数が多いんです。そういった土地柄からかお寺とご縁のあるお年寄りも多く、お孫さんを稚児行列に出したいという方が多いのかもしれません。お姑さんに言わされたからと稚児行列

への参加を希望されるお母さんもいらっしゃいますよ」と、坂野さん。稚児行列当日の子ども達の着付けにはこ苦労も多いようで、興正寺の大書院の和室を使って一齊に行われる着付けの際は、見慣れぬ環境に緊張して泣き出すお子さんや、着慣れない衣装や化粧が嫌だと騒ぐお子さんなど、ハプニングはつきもの。どう対処していくか興正寺のスタッフと連携を取りながら、無事に稚児行列ができるよう動いてくれている。

着付けが終わってからも、子ども達は行列などで動くので、ちゃんと着付けていても着崩れたり、冠が落ちるなんこともあります。着崩れの直し方や、冠が落ちにくくするアドバイスや、冠に小さな座布団を付けるなど工夫もしています。」と、坂野さんは言う。

檀家でなくても気軽に参加できる興正寺の稚児行列には、毎年多くのお申し込みをいただく。中には「地元では稚児行列がないので、知人から興正寺のことを聞いてきました」という保護者の方も。「前にも、『前回は娘を連れて稚児行列に参加して、今回孫を連れてきました』という方がいらっしゃいましたよ。こんなふうに興正寺の稚児行列が、伝統文化やお寺を知るきっかけになり、繋がっていく嬉しいですね」と、笑顔で坂野さんは話してくれた。



朱と新朱のちょうど真ん中あたり、街中に店舗を構える駒屋 丸重法衣店。



草やかなお稚児さんの衣装に身を包んだ子ども達。



法衣はオーダーメイドで作られるため、店内には反物がズラリ。

お坊さんダイレクト・出張版

仏事の
お
出
み
相
談
室

Q

墓じまいをして永代供養に移りたいのですが、どうしたらいいですか?

仏事の疑問に僧侶がポンネで答える
「お坊さんダイレクト」の出張版!
皆様のひと言お悩み相談に、僧侶、
柳田英伸さんがお答えいたします。



お気軽にお問い合わせください。
お氣軽に「仏事のひと言相談」をお寄せください。
僧侶がお答えいたします。
お葉書に必要事項を記入の上、左記宛先までお送りください。

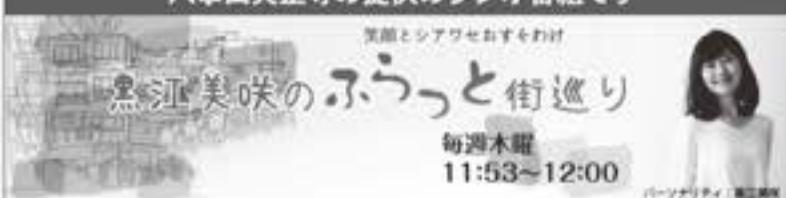
【必要事項】
・ひと言相談（40文字まで）
・お名前
・年齢
・性別
・ご住所
・お電話番号
（ひと言相談以外は掲載いたしません）

（お葉書の宛先）
〒466-10825
愛知県名古屋市昭和区八事本町7-8
八事山 興正寺
八事山文庫「仏事のお悩み相談室」係



英伸さん

「もっと地元を好きになってほしい」という想いから生まれた
八事山興正寺の提供のラジオ番組です



知ってるお店が登場するかも?! @FM80.7

6月28日 華たこ

放送 名古屋市昭和区隼人町2-15 TEL:052-861-0870

【営業時間】11:00~20:00

【定休日】不定休

店舗を構えて7年。地元の方のあたたかさに支えられてきたと語る店主。ふわとろ生地が特徴のたこ焼きは定番のソース、だし醤油のほかにヒマラヤ岩塩を碎いた塩味も。季節限定の明太子マヨネーズも始まります!!

7月5日

自家焙煎珈琲 THE GLOBE

放送 名古屋市昭和区隼人町5-1カトレアビル1F TEL:052-861-7520

【営業時間】10:00~18:00(L.O.17:30)

【定休日】毎週日曜・月曜

ケースに並んだ生豆を選び、その場で焙煎、好みに応じて挽いてもらえるので香り高いコーヒーを楽しめます。話題の「バナナ・ゲイシャ」「コピルアック」もあります。毎月初めの水木金土曜はSALEを開催。

7月12日

お肉とおばんざい 跳 (ハネル)

放送 名古屋市天白区塙口1-835-1 TEL:052-833-3399

【営業時間】17:00~翌1:00(料理L.O.翌0:00/ドリンクL.O.翌0:30)

【定休日】12/31・1/1

おしゃれな雰囲気の店内カウンターには美味しいおばんざいがズラリ。学生に嬉しいオムライス食べ放題のガツリコースもあり、みんなでワイワイ楽しめます。リニューアルしたての店をのぞいてみては。

7月19日

とんちゃんがんこちゃん軒中店

放送 名古屋市昭和区隼人町7-9込中セントラルビル1F TEL:052-837-2718

【営業時間】17:00~23:00(L.O.23:30)

【定休日】不定休

20年来のお客さんも通う人気店で、タレにつけてこんどんちゃん焼きは味噌と塩の二種類。とんちゃんは脂にとって好みで唐辛子をかけ楽しむのがおすすめ。「くつべら」や「てっぽう」など、気になる部位も。

7月26日

TAKISSA (タキッサ)

放送 名古屋市昭和区隼人町7-13 サンシャインいりなか2A TEL:052-893-6723

【営業時間】12:00~21:00

【定休日】月曜日(祝祭日の場合は翌日休み) Facebookで要確認

ショーケースに並ぶケーキやタルトは季節のフルーツが美しく飾られています。隠れ家のような落ち着いた店内でランチを楽しむこともできます。記念日にはオリジナルケーキを注文するお客様も多数あります。

こちらからもお聞きいただけます <http://fma.co.jp/f/prg/machimeguri/>

「じもポン(地元応援クーポン)」が使える加盟店さんをご紹介!

地元応援クーポン

じもポン
を使ってみよう♪

第5回



八事駅2番出口すぐにある、地元で20年愛される手作りにこだわったベーカリー。ソフト系からハード系までおいしいパンが数多く並んでいます。中でも天然酵母のドイツパンやフルーツのデニッシュ、アップルパイなどが人気。お子さまの好きなアンパンマンやトロロのパンもありますよ。

デニッシュパンは絶品!

パン厨房 ポン・ヌフ

名古屋市天白区八事天道311 TEL:052-835-5467

営業時間/7:30~20:30 定休日:月曜日



コナラ・ベビーを守りましょう

夏は「命あふれる夢の道」を歩きましょう。かつて、東山へのエスカレーターを上がりきったところに記念樹コナラの大木がありました。枯死したため惜しまれつつ切り株を残して伐採されました。

今年の春、切り株脇に小さな芽を見つけ、もしや、と待つことしばし。写真は小さいながらも一人前の葉っぱを広げたコナラです。八事のお山では、実はこういう葉がたくさん見つかることですが、その中で親と同じになるまで育つものはそう多くありません。そこには熾烈な競争があるのです。この小さな

でも、寺を見下ろすほどの大木であつたかつてのコナラの夢を、また見てみたりました。

10年、50年後は?もしもしたら開山天瑞圓照和尚四百回忌には、私たちの後の世代が

八事のお山の命を感じてくれるかもしれません。昔の人たちの夢が今の八事を育てたように、

今はまだ夢の道を歩きましょう。しかし夢の道を歩きましょう。

(井上)

お知らせ掲示板

8月 季節のそば

すだち蕎麦

5・13・21日限定

甘味・食事処 八琴庵



さっぱりとしたすだちを使用した、見た目鮮やかで涼しげな夏らしいお蕎麦をご賞味ください。

7月定休日:7/10(火)・8月定休日:8/7(火)

営業時間:10:00~16:00 (L.O.15:30)

定休日:毎月5日を過ぎた火曜日

八事のお山の
昨日

今日
あした

同供養会

～佛教本来の由緒正しきご供養を～

のなかに生かされています。
いまを生きる私たち家族の務めでもあります。
揃ってお勤めください。

予約
優先

当日
申込可



申込方法 振込、または来寺(納経所)にて ※ご都合が合わず、参列できない方は「通拌供養」でお申込みください。

緑色の申込書をお使いください

振込の場合

7月31日(火)
締切
※現金の郵送は
ご遠慮ください。
(補償がございません)

当日まで

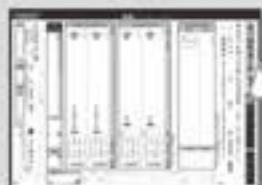
来寺の場合

1 申込書・振込用紙・返信用封筒を記入する。
申込書は返信用封筒に入れる。



※この部分は切り取ってご自分の控えとしてお持ちください。

1 申込書に記入する。



2 お近くの郵便局で
・振込
・申込書の発送手続きをする。



3 手続き完了

3 手続き完了

※期間中は混雑が予想される為、なるべく公共交通機関をご利用ください。

鬼法会・大施餓鬼法会

予約
優先



時期に行う寺院も多く、一般の方には混同されてしまいがちです。
に塔婆を捧げ、その功德をお繋ぎする尊い縁みなのです。

申込方法 振込、または来寺(納経所)にて ※ご都合が合わず、参列できない方は「通拌供養」でお申込みください。

黒色の申込書をお使いください

振込の場合

7月26日(木)
締切
※現金の郵送は
ご遠慮ください。
(補償がございません)

来寺の場合

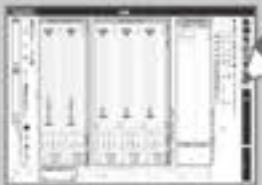
当日まで
(当日の場合
塔婆準備の
待ち時間有)

1 申込書・振込用紙・返信用封筒を記入する。
申込書は返信用封筒に入れる。



※この部分は切り取ってご自分の控えとしてお持ちください。

1 申込書に記入する。



2 お近くの郵便局で
・振込
・申込書の発送手続きをする。



3 手続き完了

3 手続き完了



命の営みに感謝する
私たち家族の務めとして

平成30年 盆合

私たちは、ご先祖様、祖父母やご両親、そして御自身から子々孫々へと、大きな命の流れ
この命の営みに感謝し、その気持ちを受け継いでいくことが今を生きる我々の役目であり、
ぜひ今夏も興正寺の「盆合同供養会」にご参加いただき、先祖代々へのご供養をご家族

興正寺での納骨の有無に関わらず、
どなたでもご参加いただけます。

[期 間] 8月10日(金)～15日(水)

[受 付] 西山本堂 (10分前までに受付をお済ませください。)

[供養料] 一塗 5,000円 (「盆供養之證牒」授与)

*所要時間 30～40分程度

	10日(金)	11日(土・祝)	12日(日)	13日(月)	14日(火)	15日(水)
8:00	○	○	○	○	○	○
11:00	○	○	○		○	○
13:00	○	○	○		○	○
16:00	○	○	○	○	○	○

■ … 混雑が予想されます

□ … お受けできません

圓照堂にご納骨の方

[期 間] 8月10日(金)～16日(木)

[受 付] 圓照堂 (10分前までに受付をお済ませください。)

[供養料] 一塗 5,000円 (「盆供養之證牒」授与)

*所要時間 30～40分程度

*合同供養期間中、御遺骨・御位牌は
予約制でお出しいたします。

興正寺がお勧め
するご供養のカタチ

お施餓鬼と盆供養を
併せてお勤めされる
ことをお勧めして
おります。

ご先祖様に功德を繋ぐ
私たち家族の務めとして

	10日(金)	11日(土・祝)	12日(日)	13日(月)	14日(火)	15日(水)	16日(木)
8:00	○	○	○	○	○	○	○
10:00	○	○	○	○	○	○	
11:00	○	○	○	○	○	○	
14:00	○	○	○	○	○	○	
15:00		○	○	○	○	○	
16:00	○	○	○	○	○	○	○

■ … 混雑が予想されます

□ … お受けできません

平成30年 施餓

お盆の「供養」と、いわゆる「お施餓鬼」とは全くの別のものであることをご存知でしたか？
お盆(仏教における正式呼称は「盂蘭盆会」)の期間中は、盆供養とお施餓鬼の法会を同じ
しかし、本来のお施餓鬼とは、1年365日を選ぶことなく、あの世にいらっしゃるご先祖様のため

せがき お施餓鬼 とは

興正寺では1年を通じて、毎日お勤めしている法儀の一形態です。お釈迦様と阿難の故事に由来
し、あの世の「六道」のひとつ、「餓鬼道」にいる餓鬼(生前の悪行によって餓鬼道に落ち、常に
飢えと乾きに苦しんでいる魂)へ水や食べ物のお供え(施し)をして、その苦しみを和らげ供養
するのが、お施餓鬼です。その功德はご先祖様へも及び餓鬼道へ落とすことなくそのままご供養
へと繋がると同時に、施餓鬼塔婆には、福德延寿や子孫長久の功德があるとされています。

施餓鬼法会 5日

[日 時] 8月 5日(日) 15:00～

8月16日(木) 11:00～、13:00～、15:00～

*所要時間 30分～1時間程度(待ち時間含む)

大 法 会 16日

[場 所] 西山本堂

[受 付] 普照殿 (10分前までに受付をお済ませください。)

[塔婆料] ■ 塔婆「一塗」の場合 ■ 塔婆「先祖代々」の場合

六尺：30,000円 六尺：50,000円

五尺：10,000円 五尺：20,000円

四尺： 5,000円 四尺：10,000円



施餓鬼 —せがき—



△施餓鬼は参詣者で満堂になります



△五つの柱の如来に縁燈をお供いいただきます



△大勢の僧侶で施餓鬼を執り行います

施餓鬼とは、その名通り「餓鬼に施すこと」。では、「餓鬼」とは一体何なのか?お腹の膨れた、ガリガリの化け物?そんな自分とかけ離れた者の為に、どうしてお経を上げないといけないので?いえいえ、そんなことはありません。「鬼」とは、死者の魂のこと。私たちのご先祖さまで二十世代遡るとなんと200万人にもなるそうです!そのご先祖たち全員が幸せに暮らし、幸せに天寿を全うされたと確信を持つて言えますか?残念ながら、多くのご先祖たちのうちには、不幸な、救われない想いでこの世を去った方もいらっしゃったに違いありません。



精靈送り

ご先祖さまは、15日の夕方には送り火に見送られ、お供えの品も一緒に持つて、あの世へ帰っていきます。昔はこの地域では、お供えは「コモなどに包んで、「おしょろいさん」と呼んで川に流しましたので、この行事は「精靈流し」と呼ばれました。地方によって様々なやり方があり、燈籠を川や海に流すところもあります。當山のお盆では「精靈送り」という行事を行います。

お供えや盆飾りを「コモなどに包み、あるいは袋に入れてお寺へお持ちください。本堂にて僧侶が勤める送り絆の中、送り火としてお渡しする蓮ろうそくに明かりを灯して、御靈をお送りします。ゆらめく明かりに、行く夏を惜しみ、「先祖さまを便んで夕暮れのひとときをお過ごしください。

- 受付 / 8月15日(水) 17時~20時
- 受付場所 / ビオトープ前特設テント
- 一 口 / 1,000円(蓮口ウソク付き)

※口ウソクのみ(500円)でも受けられます。
盆飾りは無くとも、明かりを灯して一緒にご先祖さまの御靈をお送りください。

施餓鬼とは、その名通り「餓鬼に施すこと」。では、「餓鬼」とは一体何なのか?お腹の膨れた、ガリガリの化け物?そんな自分とかけ離れた者の為に、どうしてお経を上げないといけないので?いえいえ、そんなことはありません。「鬼」とは、死者の魂のこと。私たちのご先祖さまで二十世代遡るとなんと200万人にもなるそうです!そのご先祖たち全員が幸せに暮らし、幸せに天寿を全うされたと確信を持つて言えますか?

夏の時期に「施餓鬼」を行っていただきたくご案内をしている次第です。ご自身の手でご先祖さまたちのために塔婆を建ていただき、子孫の務めである先祖供養を行い、功德を積んでいただけたら、と願っております。
(樹田)

救っていただくのが「施餓鬼」という法会です。僧侶は毎日「施餓鬼」を行うことをお祈りさまで命じられています。興正寺では夕方の勤行のあとに、毎日本堂の裏の廊下で「施餓鬼」を行っています。檀信徒の皆さまにも、年に一回、

お盆はご先祖さまが、あの世から帰つてこられるときされます。本来は玄関先で「迎え火」を灯してお迎えし、「送り火」である世へお帰りいただきます。盆の間、家に帰つてこられたご先祖さまの御靈には、心づくしおもてなしをします。提灯の明かりの下、精靈牌を作り、たくさんのお供えをし、煮炊きしたお食事を出し、お茶、おやつを家族と一緒に楽しむのです。仏さまへのお食事を「御靈供膳」といいます。まことにこのような小さな膳で出しますが、私たちと同じ大きさの器で出す地域もあります。

御靈供膳

興正寺では、盆の間皆さまに代わり、毎日仏さまに御靈をお供えいたします。合同朝向の申込書、あるいは窓口でお申込ください。

- 期 間 / 8月10日(金)~15日(水)
- ※奉納いただいた方のお名前を上げさせていただきます。



お盆のお供えと精靈送り

尾張徳川家祈願所

興正寺の

七
五
三

身体健全祈祷会

へ要予約へ



節目の歳を迎えたお子さまの
健やかなる成長を願う七五三。
色づいた紅葉のもと、
ご家族揃ってハレの日をお祝いください。

平成30年度 合同祈祷会

日時 11月 3日(土・祝) 4日(日) 10日(土) 11日(日)
17日(土) 18日(日) 24日(土) 25日(日)

◎各日 10時／11時／12時／13時／14時／15時 開始

●法会のため、11日10時、11時／24日13時、14時の回はございません。

●混み合う場合はお待ちいただく場合があります。(予約優先)

対象 平成24年生まれ(七歳)、平成26年生まれ(五歳)、
平成28年生まれ(三歳) 満年齢でも受付いたします。

祈祷料 5,000円(御守・千歳飴付)

※個別での面祈祷をご希望の場合は隨時承ります。お問い合わせください。



戦火に散った十六世の弟子たち 一 戦没者供養塔

太平洋戦争では僧侶も兵役免除ではありませんでした。女人門跡の北側に大小さまざまの無縫塔(僧侶の墓碑)の中に、三基同じ大きさの無縫塔と供養塔が並んでいます。

○松岳栄豊法印

昭和二十一年七月十二日戦死

八事山十六世弟子 栄濟譲誌

松岳栄豊僧都英靈供養塔

○慈海真照法印

昭和十九年十一月二十九日戦死

八事山十六世弟子 栄濟譲誌

慈海真照僧都英靈供養塔

○義憲俊明律師

昭和十九年八月九日戦死

八事山十六世弟子 栄濟譲誌

義憲俊明律師英靈供養塔

人を救うために仏間にに入った僧侶が、お国の為とはいえる武器を持って戦う活しさは計り知れないものだったと思います。無事に復員された僧侶の多くは、職場での出来事を語られないことがあります。そんな中でも、「くなつた戦友の供養」をされていた僧侶の話を伝えています。

墓碑は後ろから香り添うように英靈供養塔が立っています。現代の目から見ると「僧侶が英靈」となることに違和感がありますが、昭和六年以降の戦死者はすべて「英靈」として靖国

歴史浪漫

其の十四



△無縫塔に並ぶ英靈供養塔

人を救うために仏間にに入った僧侶が、お国の為とはいえる武器を持って戦う活しさは計り知れないものだったと思います。無事に復員された僧侶の多くは、職場での出来事を語られないことがあります。そんな中でも、「くなつた戦友の供養」をされていた僧侶の話を伝えています。

墓碑は後ろから香り添うように英靈供養塔が立っています。現代の目から見ると「僧侶が英靈」となることに違和感がありますが、昭和六年以降の戦死者はすべて「英靈」として靖国

神社に祀られます。三人の僧侶が靖国神社に祀られることは、当時としては「名譽」などではありませんでした。靖国神社には二四六万人余柱の英靈が祀られています。平成二十七年には、佛教各宗派の僧侶が法衣をまとい靖国神社拜殿で戦没者追悼法要が行われました。亡くなられた方々への追悼の心には、矛盾を超えるものがあります。

興正寺には、日清、日露、日中、太平洋戦争で亡くなられた方々の墓碑が十五基あります。大日堂前に建つ「岡村一作之碑」からは、日露戦争激戦の地「奉天」で戦死されたことがわかります。また、昭和十九年、ニューギニアで戦死された「陸軍軍兵長平手安生之碑」には「やすらかに淨土を祈る花のやど」と刻されています。

八月十五日、興正寺では戦没者追悼懇親法会が行われます。直接のご遺族でなくとも、わたしたちは何世代も繋がれはほとんど「有縁の人になります。お手を合わせていただければありがたいです。
(小出)

想耕茶会 — 花氷の席 —

夏の風情あふれるお茶席です。涼やかな冷煎茶の席をお楽しみください。



日 時 8月6日(月)
11時～13時
全席完全予約
茶 場 所 竹翠亭
券 一 席 1,000円

お茶がおしゃべくれた しあわせ

翠だより

「茶の扉」

お茶の世界の扉をひらいてみてください。どうぞ一歩お入りになつてください、という意味で茶の湯の入門教室の名前にしています。

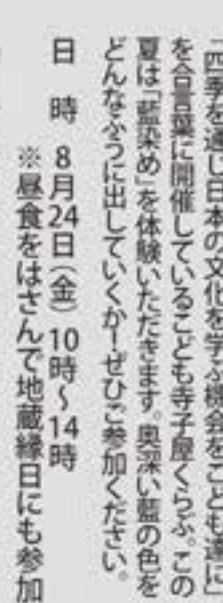
先日、この教室の中で、お茶のもてなしの心は何かが話題になりました。あらためて聞かれると言葉で説明するのはとても難しく、もてなしの心は、相手の心をくみとる気持ち、思いやりの心、譲り合いの心、人を敬う心、感謝の心、物を大切に扱う心、その六つから生まれるので話しました。その六つは、唱えて覚えればよいものではなく、どの場面でどのように表現されるかは人それなり、心の在り方次第です。「おもてなし」は、ある相手に対しての自分にしかできない感情から生まれるものだからです。

お辞儀ひとつとってもそこにその人の心があらわれるし、落ち着いた心、和を保とうとする心、人を思つ心、物に寄せる心、今、良くてできていたとしても瞬間に悪くなることもあります。今までいい加減にしていたことが、ある場面で明らかになつて、恥ずかしいやら情けない気持ち

みる、自然とお客様へその気持ちが伝わり、その方の温もりも、また、私に伝わってきます。心を込めて何かをすることが、相手の方の感動につながっていくのだとしたら、そつする感じで、なにかが幸せな方向へ向かっていくのかもしれません。幸せいな方向へ向かっていくのかも知れないと日々努力しています。(竹翠)

夏のことども寺子屋くらぶ

「四季を通じ日本の文化を学ぶ機会を」「じゅ連に夏は「藍染め」を体験いただきます。奥深い藍の色をどんなふうに出していくか」ぜひ参加ください。



日 時 8月24日(金) 10時～14時
※昼食をはさんで地蔵縁日にも参加

場 所 竹翠亭
参加費 子ども 1,000円(材料費込)
保護者付添 500円(呈茶付)
※昼食希望の方は別途300円(おにぎりとお茶)
※詳細は興正寺公式ホームページお知らせ欄または竹翠亭
フェイスブックにて

今月の興正寺サン



知多市在住
伊賀さん兄妹

知多八十八カ所巡りの最終地点として、知多からお参りに来られていました。伊賀さん兄妹。お兄さんは、30年以上前から定期的に興正寺を訪れています。妹さんは、妹さんも時々お寺を訪れてほしい。

これからもお元気で

兄妹仲良く、また興正寺を訪れてほしい。



中国出身
王岩(ワシイエン)さん

中国大学で中国語の非常勤講師をされている王さん。毎週金曜日、な場所」と語ってくれた。

講義の合間に興正寺に足を運んでいるそうだ。今後も興正寺で、リフレッシュしつつ素敵な俳句を勉強し、薦めます。

兄さんと一緒にお参りに来ているのだそうだ。

お兄さんが、今まで集めた御朱印帳を何冊か見せてくださった。その中には、十何年も前の興

正寺の御朱印も。「大きな駐車場やエスカレーターもない時からお参りに来ると、境内外がどんどんキレイになってくるくなつたし、腰やかななつていいね」と、話してくれた。

これからもお元気で

兄妹仲良く、また興正寺を訪れてほしい。



△和やかに涼々しく語り合います

編集後記

暑さが厳しくなつてくると食欲がおち、体力不足から疲れやすくなります。毎日食べられなくてよく噛み、栄養に気を付けて食事をすることで健康を保つことができます。また、暑くても冷たいものをひかえ、温かな飲み物や食事をとることで、消化が助けられます。日常のささやかなことに気を配り、病気知らずでこの夏も元気に乗りきりたいと思います。

八事今昔物語り～そこにお寺のある暮らしき～

12

今年を旧暦で見てみると、立春をすぎてから新年がきました。暖かいお正月を迎え、春が短くすぐに梅雨の季節になつて、夏が早く来ます。今年のお大師さまのお誕生日、青葉祭り（旧暦6月15日、今年は7月27日）の頃は梅雨も終わり夏真っ盛り。お大師さまのいらした頃は、緑色も「青」という言葉で表していたそうです。青という言葉は「深い」から来ているようで、若い葉、未成熟というイメージにつながるそうです。青春という言葉はここからなのでしょう。実りの秋を成熟の時と考へるなら、夏の青葉の季節は

まさに青ちゆく希望と未来の季節です。また青い木々を銀色の雨が洗く清らす梅雨の頃は、文字通り青の時。赤は「明るい、明らか」から黒は「暗い」、白は「白ける」はつきりする、素になるからの言葉だそうです。

今年の青葉祭りの頃と言えば、新暦では7月盆ですね。1月、7月、10月の15日を、古の中国では上元、中元、下元とし廟の日に当たるそうです。やがて日本に入ってきたこの考え方は、1月の小正月、7月の盆（盂蘭盆会）に変わりました。（なぜか10月だけは消えました）元々、年末（歳の暮）にお世話を

なつた方への感謝の贈り物や、年始の年神様へのお供物を「お歳暮」といっておりました。

「終活」についての宗教面の講師としての樹田僧侶と、現実面の講師としてのF.P.の林先生、ダブル講師

がそれ存在感を放ちつつ、的確に参加者に「いのち」について振り返りをわざわざしてきました。こうやって日本の習慣を眺めると、その底辺にあるのは「祈りと感謝」のようですね。豊穣の幸に感謝し、巡る年の幸を祈る…。お寺とは、日々の暮らしにある習慣が、実は古からの人々の心が形作っている事を思い出させてくれる場所なのです。

（井上）

「往生要集」は、平安時代の學僧・惠心僧都源信によつて書かれた、念仏信仰に関するお経からの抜き書き集です。この書を中国に送つたところ、当時の中国僧からも「日本小糸迦羅信如來」と絶賛されたくらい、

素晴らしい内容なのです。

木の葉が落ちる「葉落ち月」
朝の霜が張る「霜張り月」

八月七日 立秋

夏の叶が枯くか、お盆を過ぎれば秋の気配が感じ
る立秋からは季節の移り変わりに

八月二十三日 処暑

暑さの叶を越えた頃、朝夕は涼しい風が吹き、虫

8月

いのちの修行一日体験

興正寺のまなびの講座紹介

「いのちの修行一日体験」は、昨年まで三回開催して来た「終活道場」から外すことなく、幅広い世代の方にご参加いただき、お寺でしか考えられない「いのち」について、お寺でしか考えられない「いのち」について、参加者の皆さんに積極的に学び、感じていただきま

した。

「往生要集」は、平安時代の學僧・惠心僧都源信によつて書かれた、念仏信仰に関するお経からの抜き書き集です。この書を中国に送つたところ、当時の中国僧からも「日本小糸迦羅信如來」と絶賛されたくらい、

素晴らしい内容なのです。

地獄極楽について書かれた千年未のベストセラー、「往生要集」という書物を皆さんと少しずつ読み解き、学んであります。

「往生要集」は、平安時代の學僧・惠心僧都源信によつて書かれた、念仏信仰に関するお経からの抜き書き集です。この書を中国に送つたところ、当時の中国僧からも「日本小糸迦羅信如來」と絶賛されたくらい、

素晴らしい内容なのです。

地獄極楽について書かれた千年未のベストセラー、「往生要集」という書物を皆さんと少しずつ読み解き、

学んであります。

「往生要集」は、平安時代の學僧・惠心僧都源信によつて書かれた、念仏信仰に関するお経からの抜き書き集です。この書を中国に送つたところ、当時の中国僧からも「日本小糸迦羅信如來」と絶賛されたくらい、

素晴らしい内容なのです。

興正寺行事カレンダー

8月

普門圓拝観(竹翠亭利用)時間 10:00~16:00
休園日(休業日) / 7日(火)、17日(金)、20日(月)、26日(日)、29日(水)

月	火	水	木	金	土	日
30 大安	31 赤口	1 先勝 ▽遊翠の心きもの装い 初級 10:00 応用 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	2 友引 ▽遊翠の心 茶の古典を読む 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 1,500円 柳田英伸	3 先負 ○夏安居(結願) 9:00 本堂	4 仏滅 ☆一日修養会 9:30 光明殿 要予約 ▽御詠歌入門講座 14:00 光明殿 鈴村智弘 ○布薩会 10:00 本堂	5 大安 ○大隨求明王 緑日 露店アリ 10:00 千支成満巡り ○施餽鬼法会 15:00 本堂 大隨求明王
6 赤口 ★想耕茶会 10:00 11:30 13:00 14:30 一席 1,000円 要予約	7 先勝 立秋 ○大日如来縁日 理趣分經祈禱 12:30 大日堂 ★八幡庵定休日 ★永代供養受付定休日	8 友引 ○大日如来縁日 理趣分經祈禱 12:30 大日堂 大日如來	9 先負	10 仏滅 戍の日 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂 觀音堂九万九千日 9:00 觀音堂 ○盆合同供養会 墓地・靈廟堂・法難陀淨院・永代納骨・一般檀信徒の方は本堂へ 本堂 8:00 11:00 13:00 16:00 圓照堂 8:00 10:00 11:00 14:00 16:00	11 先勝 山の日 ○興正寺施主懇意法会 14:30 本堂	12 友引 ○初盆合同供養会 14:00 15:30 17:00 光明殿
13 先負 ○虚空藏菩薩 緑日 露店アリ 10:00 法話会 10:00 千支成満巡り	14 仏滅 ○精靈送り 17:00 ○戦没者追悼懇意法会 12:00 本堂	15 大安 ○大施餽鬼法会 11:00 13:00 15:00 本堂	16 赤口 ○大施餽鬼法会 11:00 13:00 15:00 本堂	17 先勝	18 友引 ○觀世音菩薩 緑日 13:00 観音堂 護摩祈禱/法話 ○御詠歌入門講座 14:00 光明殿 鈴村智弘	19 先負
圓照堂に納骨されている方は圓照堂へ。						
本堂 8:00 16:00	本堂 8:00 11:00 13:00 16:00	本堂 8:00 11:00 13:00 16:00	圓照堂 8:00 16:00			
圓照堂 8:00 10:00 11:00 14:00 15:00 16:00	圓照堂 8:00 10:00 11:00 14:00 15:00 16:00	圓照堂 8:00 10:00 11:00 14:00 15:00 16:00				
虚空藏菩薩	★永代供養受付定休日	阿彌陀如來			觀世音菩薩	
20 仏滅 △阿息觀 14:00 普照殿 杉浦宣秀	21 大安 ○弘法大師縁日 10:30 弘法堂 読経/法話 △写経写仏講座 11:00 光明殿 ○月並御影供 14:00 西山本堂 ★TERA-YOGA 10:00 普照殿 要予約 ★マルシェ茶会 10:30 12:00 14:00 500円	22 赤口 戌の日 ○安産合同祈禱会 14:00 本堂	23 先勝 処暑 ▽遊翠の心 茶の扇 10:00 14:00 竹翠亭 要予約	24 友引 ○地蔵菩薩大祭縁日 13:00 能満堂 大數珠おくり/紙芝居	25 先負	26 仏滅
弘法大師	興正寺マルシェ			地蔵菩薩		
27 大安 ▽遊翠の心 日々折々の書 10:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	28 赤口 ○不動明王縁日 14:00 不動護摩堂 護摩祈禱/法話 ★永代供養受付定休日	29 先勝	30 友引 △阿息觀 14:00 普照殿 杉浦宣秀	31 先負 △遊翠の心きもの装い 応用 13:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円 △遊翠の心水墨画 14:00 竹翠亭 要予約 支具料 2,000円	<p>9月23日(日・祝) 人形・仏具供養会 大切にしていた物や心を込めて 使われた物には古来より心が 宿るといわれています。 感謝の気持ちをお伝えして ご供養しましょう。</p> <p>時間 13時より光明殿にて (受付時間9時~13時)</p> <p>供養料 三千円より</p>	

*阿字觀(杉浦宣弘師) / 御詠歌上級講座(鈴村隆弘師) / 御詠歌初級講座(鈴村智弘師)の開講日程については、担当僧侶に直接お問い合わせください。(電話問い合わせ不可)